

大切な森林を元気な姿で守り育てる
町有林で町民植樹祭を開催

5月10日に、木樋の町有林で恒例の町民植樹祭（主催 津別町、網走南部森林管理署）が行われました。
緑化活動や環境意識の高揚を図り、「愛林のまち津別町」の大切な財産である森林を守り育てるための重要な催しです。
役場前での開会式の後、100人あまりの参加者は、バスなどで現場に移動。オホーツク東部森林室普及課職員から植え方の説明を受け、カラマツの苗木（400本）を参加者全員で植林しました。
植樹祭の最後に記念標柱を建立し、みんなが植えた苗木の健やかな成長を願い記念撮影をしました。



きれいで安全なグラウンドを
舗装会社が整備ボランティア実施

本格的な屋外運動シーズンを前に、5月7日、株式会社NIPO北網出張所が、津別小学校及び津別中学校のグラウンド整備作業を行いました。
同社が取り組んでいるボランティア事業の一環として、平成22年度から実施されているもので、今年で6回目の整備作業となります。トラクターやローラーを使った整地、踏み固め作業等でグラウンドは見ちがえるようになり、子どもたちも安全で良いコンディションの中で、体育授業や部活動を行うことができます。



まちのわだい

tt o w n i c s

まちのわだい

『津別町学校応援団』事業所と協定調印
地域全体で子どもを育む

町教育委員会は町内事業所と『津別町学校応援団』事業所の協定を結び、4月28日、林伸行教育長、宮管玲津別小学校長、可児幹博津別中学校長の3者が各社を訪問し締結調印を行いました。

学校・家庭はもちろん、教育活動の全般について町内事業所の支援を得て子どもを地域全体で育てていきたい、との思いから昨年度から取り組んでいるもので、今回の調印により15の事業所と協定を結びました。

今後、小・中学校で発行する学校便りの揭示児童・生徒の事業所見学、中学生の就業体験など、子どもたちの健やかな成長につながる活動にご協力いただきます。



津別町農業協同組合との協定調印

フラワーマスター連絡協議会総会を開催
平成27年度の事業計画案等を協議

平成27年度津別町フラワーマスター連絡協議会総会が、4月24日、林業研修会館で開催されました。

花の地域づくりに取り組むための組織として平成24年に設立された同協議会には、現在29名の会員が加入しています。



総会では土屋けい子会長ならびに来賓の佐藤町長の挨拶に続いて、平成26年度の事業報告・収支決算報告、平成27年度事業計画案の協議が行われ、花壇の植栽や維持管理、各種講習会・勉強会の開催などの事業計画が、全会一致で承認されました。

津別町 人づくり・まちづくり活動支援事業募集のお知らせ

町では、『津別町人づくり・まちづくり活動支援事業』として、産業、福祉、芸術文化、スポーツ、コミュニティー活動など様々な分野で地域の活性化を図ることを目的に、まちづくりのリーダーの育成及び町民の自主的なまちづくり活動を支援しています。

- 募集期間 平成27年6月1日（月）～平成27年6月30日（火）
※次回の募集期間は、11月頃を予定しております。
- 人づくり活動支援事業 □対象…町民が国内外で研修する事業
○補助額…補助対象経費の1/2以内（限度額：国内8万円、国外20万円）
- まちづくり活動支援事業 □対象…町内の団体が既存の活動の拡充となる自主的なまちづくり活動を行う事業（過去に申請した団体でも別事業での申請が可能になりました）
○補助額…補助対象経費の総額以内（限度額：100万円 下限額：5万円）
※補助対象外経費でも審査委員会で認められたものについては対象経費となります。
- 事業の承認 申請者は、必要書類提出後、審査会において審査委員に事業概要等を説明していただきます（プレゼンテーション）。そこでの審査の結果、事業が採択されます。

参 考（平成26年度に採択された事業）
《人づくり事業》指導者養成事業（ブロンズライセンスセミナー受講）、JA女性協議会海外農業視察研修、グリーンアンドエコロジー基盤づくり事業、ニュージージラードにおける酪農と食文化《まちづくり事業》ものごとフォーラム、つべつHappy ママプロジェクト、楽ガキコンパネ祭り in 相生、映画「妻の病—小体型認知症」自主上映事業

申請及び問い合わせ先 住民企画課 企画グループ ☎76-2151（内線241）

地域おこし協力隊隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

野鳥の王国

檜山 知弘

森や川を歩いたり、野菜を作ったり、津別の色々を楽しむのが目標。あいおい物産館でそば打ちをしています。

今、家の外ではヤマゲラの鳴き声が響いています。犬の散歩に外を歩けば、ヤマセミのつがいがウチの上を飛び、出勤の時にはクマガラが山の端をかすめるのが見える。

こんなことを書いたら東京や大阪のバードウォッチングが好きな人はよだれを垂らして卒倒してしまうほどうらやましがることでしょう。

ヤマゲラは北海道にしかないキツツキ、クマガラ

ゲラやヤマセミは本州方面では幻の鳥。実は津別のあちこちで見られるのですが、その姿に感動する町の人はいまもありません。「たかが鳥たべや」と思っているモノが、他の地域の人からすればとんでもない財宝だったりします。津別は実はそんな人知れず輝く宝物の宝庫。時々森を見渡して、みなさんも津別の宝物を探してみたいかが？

ヤマゲラ